



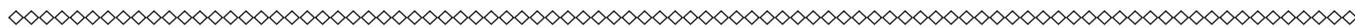
城下町新発田会 新年祝賀会を開催



城下町新発田会（小野悦男会長）では、1月18日（日）東天紅上野本店において恒例の新年祝賀会を開催しました。当日は新発田市より渡邊毅副市長、石山洋子副議長、東京新潟県人会より鈴木輝雄副会長などを来賓に迎え、昨年を上回る総数42名の出席となりました。

二階堂馨新発田市長はメッセージの中で、「今年の市政運営のテーマに『明』という一文字を掲げました。毎日を少しずつ前向きに、よりよいものへ進化させて行こうという意志です。そして明るく希望に満ちた明日を皆さまと共に築き上げたいと考えています。皆さまが首都圏で築かれている絆を通じて、新発田市とのつながりをますます深めていただけますようお願いしております」と、いっそうの連携強化を伝えました。

小野会長は「当会の目標は2つ。①会員の交流と懇親を深め拡大すること。②首都圏と新発田市の懸け橋となり、市の発展を願い、微力ながら寄与することにあります」と目的を再確認。そして、「当会は10月に創立25周年を迎えます。ふるさと訪問などを通じて新発田在住の関係各位ともいっそうの交流を図りたい」と抱負を述べました。なお、記念事業については現在計画を策定しています。



結納、ご法事各種ご宴会・パーティにご利用下さい

〒957-0057 新発田市御幸町1丁目1の1

利志志まや

電話 (0254) 22-2102 (代)
F A X (0254) 26-3430

ごままんじゅう ◆ くるみがんじき



手づくりの白い肌風味豊かなごまの香りの「ごままんじゅう」。
もち、ごま、こしあんの素朴な味をお楽しみ下さい。
「くるみがんじき」はくるみを水飴でつなぎ、海苔で巻いたお菓子。
加賀の食文化が新発田に入り、今では地域に根ざした郷土菓子のひとつとなりました。

有限会社 和泉屋

〒957-0053 新発田市中央町2-1-17
TEL. (0254) 22-3289 FAX. (0254) 22-3900
〈営〉9:00~18:30 〈休〉元日
※売り切れ次第、閉店17:00とさせていただきます。

国際認証取得圃場で栽培された「越後管谷産」の安心・安全なお米を生産・販売いたします



農地所有資格法人
有限会社 アグリ・システム

〒959-2517 新潟県新発田市麓 691 番地
TEL : 0254-29-2500 FAX : 0254-29-2131

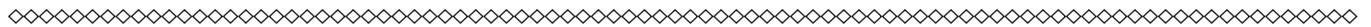
新発田市で「義士祭」開催



元禄 15 (1702) 年 12 月 14 日は赤穂義士四十七士が吉良邸に討ち入りし、本懐を遂げた日として知られていますが、赤穂義士として活躍した一人に新発田出身の堀部安兵衛がいたことから、毎年この日に安兵衛を偲び、生家中山家の菩提寺である長徳寺で「義士祭」が開催されています。

長徳寺山門には義士堂があり、その中に祀られている四十七士の木造が、この日限定で一般開放されます。その他、安兵衛を偲んでの法要・剣武・居合・詩吟等が行われるほか、赤穂義士に扮した少年少女剣士による市中パレードが行われます。

この日は、冷たい雨が降りしきる中、寒さに負けない 30 人の少年少女剣士が、勇ましく勝どきをあげながら市中を練り歩きました。
(写真提供：武庸会会長・高橋正明様、参照：しばた観光ガイド)



江戸屋餅菓子舗

店：新潟県新発田市中央町3-8-9
Tel 0254-22-3942
定休日：火曜日 営業時間：9:30-18:00
工場：新潟県北蒲原郡聖籠町蓮湯 3397-1
Tel 0254-27-3390 Fax 0254-27-3356



JA北新潟 農産物直売所

営業時間：9:00~18:00 定休日：火曜日
冬季営業時間（12月~3月）：10:00~17:30
<http://shop.ja.kitatsuru.jp/>
[JA北越後オンラインショップ] 検索



王紋酒造

本社：新発田市本町 1-7-5
TEL.0254-22-2350/FAX0254-23-6233

東京新潟県人会 新年祝賀会を開催



東京新潟県人会では、1月24日（土）、ホテル椿山荘東京にて、新年祝賀会を開催しました。当日は、花角英世新潟県知事、青柳正司新潟県議会議長、県選出の国会議員、県内各市町村長をはじめ、総数約600名の出席となりました。

あいさつに立った宮田亮平会長は、「愛する新潟のみなさま、会員のみなさまとお会いできましたことは、大変光栄なことと思っています。東京新潟県人会は、本年も一、郷土愛でつながる人の輪、一、友愛と協調、一、ふるさとへの架け橋という理念のもと、新潟県と手を携え、様々な活動を続けてまいります」と年頭の抱負を述べました。

懇親会では、恒例の会員による歌や踊りのアトラクションで最高潮となり、滞りなく終了しました。

なお、東京新潟県人会は、新発田市出身の実業家大倉喜八郎翁が創設し、116年の歴史を有する由緒ある会です。新発田市出身者の入会（年会費：5,000円）を歓迎していますので、ご希望の方は城下町新発田会・小野会長または松川幹事長までご連絡ください。




くだもの生産直売
 ぶどう、りんご、西洋梨、桃
 果実加工
高橋農園
 〒959-2506
 新潟県新発田市横山149番地
 直売所FAX兼用 0254-29-2287
 E-mail kenta@muse.ocn.ne.jp
 果物の地方発送
 西洋梨ルレクチェの贈答

土地・建物・売買・仲介
 千葉県知事免許(13)第5435号
三光建設株式会社
 代表取締役 松川 吉男
 TEL: 047-396-0161(代)
 FAX: 047-396-0162
 千葉県市川市富浜 1-6-20

大切な方への
 贈り物にはお米を！
 産地直送でお米・新潟県産コシヒカリの
 お取り寄せならおの米店へ
おの米店
 美味しいお米を販売
 0254-25-2434
 090-5197-8067
 8:00～21:00

TOPICS

トピックス

新発田市副市長に 渡邊毅(たけし)さんが就任

新発田市では、昨年7月1日より副市長2名の体制となりました。新副市長の渡邊毅さんは、新発田中央高校卒業、財務省主計局出身、57歳。当会の新年祝賀会にご出席いただきました。



新入会員紹介



小西由利子 さん
(新保小路出身)

この度縁あって城下町新発田会に入りました。新発田を離れても帰省の度に故郷の景色に癒されてきました。自然豊かな二王子岳に登山したことや夏休みに赤谷で飯盒炊きをしてカレーライスを食べたこと等々、小中学生に体験したことすべてが今の私の原点です。これからもどうぞよろしくお願いたします。



富永哲臣 さん
(大栄町出身)

この度縁を賜り、入会させていただきました。新発田にゆかりのある方々とお会いし、みなさまの経験や想いに触れることを楽しみに参加して参りたいと存じます。どうぞよろしくお願申し上げます。



土田真彦 さん
(諏訪町出身)

会員を募集中

城下町新発田会では、随時新規入会員を募集しています。新発田市にゆかりのある方にお声掛けをお願いいたします。

年会費：3,000円
郵便為替：00130 - 0 - 353560
加入者名：城下町新発田会

編集後記

「明治時代、新潟県は日本一の人口だった」明治21(1888)年の新潟県の人口は166万人、同26(1893)年は170万人で日本一だったとの記録が残っている。理由としては、第一次産業が主体の時代に稲作に適した気候と土地に恵まれていたことと、大阪と北海道を結ぶ「北前船」の航路のあった日本海側が豊かであったことにあるという。蛇足ながら、湊町新潟の「古町芸妓」は、最盛期には300名を超えたといわれる。なお、現在の新潟県の人口は207万人で全国15位である。(2025年10月)

手づくりの藍染め小物や
手描きローケツ染めインテリア商品を
真心こめてお作ります

染色工芸藍染 泉屋染物店

〒957-0052
新潟県新発田市大手町1-7-2
電話 0254(22)3216
FAX 0254(22)1026
HP <http://izumiya-aisome.com/>

No.5 農事組合法人二王子

品目
メロン、チンゲン菜

住所
〒957-0347
大字大友3836

TEL
(0254)25-3488(事務所) メロン……10月中旬～2週間
(0254)25-2285(代表番号) チンゲン菜…1月下旬～2月下旬

その他 贈答用可

道の駅 加治川
NISHI NO EKI KAJIYAMA

道の駅加治川
駅長 五月女奈緒美
〒959-2411 新発田市横岡1147
TEL.0254-20-7393